

提案依頼書 (RFP)

令和6年6月

佐賀県信用保証協会では、現在のホームページのデザイン性や使い勝手の向上、モバイルデバイスへの対応、採用向けのアピール向上を実現するため、ホームページのリニューアルプロジェクトを検討しております。以下に、本プロジェクトの要件等を記載いたしますので、ご提案いただけますと幸いです。

1 業務名

佐賀県信用保証協会ホームページリニューアル業務

2 リリース希望日

令和6年12月末日頃の公開を予定

3 業務委託料支払額の上限

3,300,000円(消費税及び地方消費税含む)

上記金額には、1年間分の運用(保守)費用を含む。

4 業務を実施する背景・目的

当協会のホームページは、PCからの閲覧を主として設計されており、現在普及しているスマートフォン・タブレットで閲覧した場合には、最適化(レスポンシブデザイン化)されていない現状がある。

本業務は、ユーザーのニーズに応え、閲覧デバイスの多様化にも対応した高いユーザビリティを実現し、加えて、当協会が課題とする採用向けアピール向上のため、ユーザーが求める情報に対して的確に提供し、質の高いユーザビリティを備えたホームページにリニューアルすることを目的とし、実施するものである。

5 業務概要

(1) 業務範囲

本業務の範囲は、リニューアルに伴う、新たなホームページの構築(ページ作成、CMS構築、データ移行含む)、並びに公開に必要な一連の作業とする。

(2) リニューアルの対象

現行の佐賀県信用保証協会ホームページ(<https://www.saga-cgc.or.jp>)配下のページすべて。

(3) 基本コンセプト

ア 構成等

現在のドメインを引き継ぐこと。

イ マルチデバイス・ブラウザ対応

- (ア) PC、タブレット、スマートフォン等マルチデバイス対応であること。
- (イ) 複数のWEBブラウザに対応すること。

ウ ウェブアクセシビリティへの配慮

- (ア) 利用者にとって見やすく、探しやすく、わかりやすいものとするため、ウェブアクセシビリティに関する日本工業規格「JIS X 8341-3:2016」適合レベル「AA」に準拠するよう構築すること。
- (イ) ユニバーサルカラーデザインの考え方(色覚の個人差を問わずできるだけ多くの方に見やすく作られたデザイン)を十分考慮した、誰にでも見やすいサイトであること。

エ ユーザビリティへの配慮

- (ア) マウスオーバーするだけで目的の情報を見つけられる等、ユーザーがそれぞれ求める情報へ容易に辿り着けることができること。
- (イ) 効果的な情報の提供が行えるサイトであること。

オ CMSの導入

- (ア) 職員の知識や技術に関わらず、容易にコンテンツやページの作成、更新、管理等が行えるCMSを導入すること。
- (イ) セキュリティが高く、脆弱性に対応可能な機能を有するCMSを利用すること。(現行ホームページは「Acuve4」を使用)。

6 業務要件

「4 業務概要 (3) 基本コンセプト」及び次の要件を踏まえて制作すること。

(1) 基本設計・デザイン

- ア パソコン、スマートフォン、タブレット等の端末の種類、画面サイズに最適化して表示されるレスポンシブデザインとすること。
- イ 各種ブラウザで閲覧した時に、レイアウトが崩れないデザインとすること。
- ウ ホームページを利用するすべての人が、年齢や身体的制約、利用環境等に関係なく、Webで提供されている情報に問題なくアクセスし、かつコンテンツや機能を利用できるようにするために、ウェブアクセシビリティに関する日本工業規格 JIS X 8341-3:2016 の等級 AA 達成基準に準拠したサイトとすること。
- エ ユーザーが、それぞれ目的とする情報に容易に辿り着けるよう、構成・設計・デザイン等を工夫し、ユーザビリティに配慮したサイトとすること。
- オ ユーザーにとっての利便性が重視された構成・設計・デザイン等とし、サイト内全文検索機能を有するほか、分かりやすいナビゲーション機能を充実させること。
- カ ホームページ全体のデザインや配色に統一感を持たせ、誰でも見やすいサイトであること。
- キ 主要ページ・コンテンツは現行のものをベースとし、より効果的に業務の目的が達成されるような構成・設計・デザインを提案すること。

- ク 全体的な統一感・一貫性と訴求力・心地よさがあること(参考サイト：「静岡銀行」、「千葉県信用保証協会」、「島根県信用保証協会」のホームページ)。
- ケ 当協会のホームページには金融機関が専用で閲覧できるページを用意すること。なお、認証機能(ID、パスワード等)を用いて、閲覧制限を設定すること。
- コ 当協会ですべてのバナーや新規ページ等の追加・削除ができる仕様とすること。

(2) コンテンツの作成とデータ移行等

ア ホームページの作成

ページ数は、200 ページ程度を想定している。

イ ホームページ掲載用の写真等

ホームページに掲載する写真素材について、協会職員は写真のモデルに起用しない。

ウ データ移行

主要ページ・コンテンツは現行のものをベースとし、新ホームページへの移行作業について現行の Web サイトからデータ(コンテンツ)を移行する方法が合理的・効率的であること。

エ その他

Google アナリティクス4によるアクセス解析を想定しているが、その他に管理者がアクセスログを簡単に解析できる機能があれば提案すること。

(3) CMS実装

ア コンテンツの編集者は、html や CSS などの専門的な知識や技術を必要とせず、ワープロソフトの基礎的な機能を使用できる程度のスキルで、コンテンツの追加、編集などが可能な入力・編集管理画面を構築すること。

イ コンテンツ等の新規作成、情報更新、削除などが容易に行える仕組みを構築すること。

ウ 既存のコンテンツを更新する場合、既存のコンテンツを公開したまま編集することができ、編集完了後に公開承認の処理により差し替えられること。

エ 各種ファイル(Word、Excel、PDF、画像等)の挿入及び今後、動画の公開を想定しており、それぞれ掲載できるようにすること。

(4) セキュリティ対策

ア サイバー攻撃に対する万全の対策ができており、脆弱性に対応可能な機能を有するCMSとすること。

イ OS等のバージョンアップの対応、及びバックアップやリカバリーの対応が十分な仕組みを構築すること。

(5) ホームページのサーバ

- ア 本業務の目的が達成されるにふさわしく、リニューアル後のランニングコストにも配慮したサーバ環境を提案すること。
- イ 常時 SSL 化に対応すること。

(6) マニュアル作成

- ア 担当者が代わっても、コンテンツの更新・編集等の方法が分かるマニュアルを作成すること。なお、マニュアルは紙媒体及び電子データで提出することとし、電子データはPDF形式に加え、編集可能な形式 (Word、Excel、PowerPoint 等) で提出すること。
- イ アクセス解析の方法を記載すること。

(7) 教育訓練

- システムの利用方法を当協会の役職員に説明すること。

7 受託者の留意事項

(1) 機密保持

- ア 受託者は、当協会の書面による承諾なく、本業務の内容を公表してはならない。
- イ 受託者は本業務に関連して知り得た当協会の機密については、これを第三者に漏洩してはならない。

(2) 著作権の取扱い

- ア 本業務で作成したホームページ、ホームページの構成部品、データ、素材等に関する著作権は当協会に帰属するものとする。
- イ 本業務で使用する写真・デザイン等は、著作権、肖像権等に抵触しないこと。
- ウ 成果品に係る受託者が従前より保有している著作物の著作権に関しては受託者に帰属するものとするが、当協会はその使用权および翻案権を有するものとする。
- エ 受託者は、成果品にかかる著作権者人格権を有する場合においても、これを行使しないものとする。

8 契約不適合責任

本業務における契約不適合責任期間は、契約終了の日から1年間とする。この間に瑕疵が発見された場合は、受託者の責任において補修を行うこと。

9 その他

ライセンス等、次年度以降に必要となる経費があれば明確にすること。